

サムライ大国！ ニッポン ヤッホー

サムライ！ ヤッホー  
サムライ！ サイコー

お金で始まる 1日が  
生きることは買うことからね  
経済大切 お上ヨロシク

パート 契約 アルバイト  
今は不遇な身の上も  
失業浪人 くじけるな  
いまにきつと出番あり  
貧しくたつて サムライだ  
立派に国を守るのさ

サムライ！ ヤッホー  
サムライ！ サイコー

サムライだらけの国に生き  
感謝こそすれ 疑わず  
国って本当有難い

ついていけない その愛に  
なるだけ離れて “くに” 作り ヨイシヨ  
吹かれて破れ 流され潰れ  
体裁保つても容易じゃない  
我らの “くに” はつぎはぎの  
つくろいあとこそ誇らしい

我らの “くに” は こう作る  
嵐の合間にやつとこさ  
獣や草と押しくらし  
取り返されたら また ヨイシヨ  
どっちつかずの 軍配は  
慣れっこ これが生きる道  
お金の為ではないけれど  
ボランティアでなく 生きる為  
人の “くに” はこうやつて  
すき間にかつかつ建つものさ

イノシシ国のその隣 ミミズの国の真上でね  
カマキリの国のお向かいさ

ニッポン国のサムライは  
そんなことなど おかまいなし  
われらの国はどーの とか  
彼らの国はこーの とか  
トンチンカンは見境なし  
国を守ると言いながら 禄と立場を守るのさ  
国とは何かと訊ねたら 禄をくださる方と言ひ  
むくいる義務はことわれぬ  
禄とは何かと訊ねたら  
海山大地のお恵みで 下々の者が丹精し  
こさえたものが巡ぐりに  
色々うまみが出るものさ

生かさず殺さず 末長く 貢いでもらう仕組み  
こそ  
サムライ国の打ち出の小槌  
だったら ごらんよ サムライさん  
ヤッホー 言ってる場合かな  
生かさず殺さずいたものが  
みんなそろつて高齢化  
海山大地の大元も 縮み汚れてたよりない  
気候もはてな で 少子化だ  
昔の人がいったよね  
「元も子もない」 このことさ

サムライ！ ヤッホー  
サムライ！ サイコー  
今日も内輪で盛り上がり  
空ろがふくらみ パッパラパー

あつたためしのない国の  
辺ぴでうっそう山の中  
鳥のさえずり セミしぐれ

百姓 ヤッホー  
非国民 ケッコー

梢の間に間に 消えていく  
サムライ 百姓 おしなべて  
虫ケラ 獣も 平等に  
日月 火 の力借り  
水 木 金 土 ででき上がる  
ことわり 掟は 曲がらずに  
えらい思想も用はなし サテ

“くに”作りへと よつこらしよ  
そんじゃ

二〇一四年九月吉日